

2026年10月9日

各位

会 社 名 株式会社日水コン
代表者名 代表取締役社長 中西 新二
(コード番号：261A 東証スタンダード市場)

ニュースリリース

苫小牧地区工業用水道配水施設建設事業で通水式を開催 —一次世代半導体製造工場への工業用水供給に向け、一部供給開始—

株式会社日水コン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中西 新二）が参画する「苫小牧地区工業用水道配水施設建設事業」において、2026年10月1日に一部供給（8,000m³/日）が始まり、これに合わせて10月8日に通水式が開催されました。北海道知事や関係自治体の首長、経済産業省、Rapidus株式会社（以下「ラピダス社」という。）、当社を含む事業関係者が出席する中、北海道企業局より本事業の整備成果が報告され、事業推進に尽力した関係機関への謝意が示されました。

本事業は、北海道千歳市に建設されたラピダス社の次世代半導体製造工場へ工業用水を供給するための配水施設を整備するものです。当社は、「配水管1工区」及び「中継ポンプ場建設」の2業務に参画しています。



「苫小牧地区工業用水道千歳支線」通水式 記念撮影

1. 背景

半導体の経済安全保障上の重要性が高まる中、政府は国内の生産基盤の強化に取り組んでおり、北海道千歳市では国の支援の下、ラピダス社による次世代半導体製造工場の整備が進められています。半導体をはじめとする戦略産業の集積には、生産活動を支える工業用水等の関連インフラの整備が不可欠です。北海道企業局では、新たな工業用水需要に対応するため、既存の苫小牧地区工業用水道を活用し、千歳市へ工業用水を供給する配水施設を整備しています。

2. 事業概要

「苫小牧地区工業用水道配水施設建設事業」は、北海道千歳市の次世代半導体製造工場へ工業用水を供給するため、千歳・苫小牧間の配水施設（配水管全3工区・中継ポンプ場）を新設・増強する事業であり、当社はこれらのうち「配水管1工区」及び「中継ポンプ場建設」の2業務に、コンソーシアムの構成員として参画しています。

	配水管1工区	中継ポンプ場建設
事業名	苫小牧地区工業用水道 配水施設建設事業（配水管1工区）	苫小牧地区工業用水道 配水施設建設事業（中継ポンプ場建設）
契約期間	2024年2月～2027年2月	2024年11月～2027年9月
施設規模	全3工区 (L=23km) のうち1工区 (L=8.9km)	能力24,000m ³ /日
事業方式	DB方式（デザインビルド）	DB方式（デザインビルド）
構成企業	代表企業 岩倉建設株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：鈴木 泰至） 構成企業 菱中建設株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：池添 卓哉） 株式会社日水コン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中西 新二） グローバル設計株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役：増田 誠）	代表企業 前田建設工業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：前田 操治） 構成企業 岩倉建設株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：鈴木 泰至） 株式会社日水コン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中西 新二）
契約金額	3,275,052,000円	2,609,860,000円
当社の役割	設計業務・施工管理業務	設計業務・工事監理業務
当社分担業務額	112,739,000円	134,816,000円

今後、配水管1工区の残区間（幹線分岐～中継ポンプ場）及び中継ポンプ場の完成を経て、2027年4月から契約水量全量の24,000m³/日を供給する予定です。

当社は事業で培った知見や技術力を生かし、社会・産業を支える水インフラの整備を通じて、潤いのある持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社日水コン
コーポレート本部経営企画部コーポレートコミュニケーション課
TEL. 03-5323-6200（代）nsc_hp@nissuicon.co.jp